



当院の乳腺診療の特徴

特徴その1

迅速な初診患者さんの診療、検査、診断、治療

- 1) 症状のある患者さんは紹介状や予約がなくとも拝見しています（注1）。もちろん紹介状がある患者さんや、予約のある患者さんはよりスムーズな診療が可能です。
- 2) マンモグラフィー、マンモグラフィー、針生検の検査まで当日中に実施することも可能です。（注2）
- 3) 概ね1ヵ月以内の手術が可能です。（注3）

こうした迅速な診療ができる規模の大きな病院は、東京都内では少ないと思います。

（注1） 紹介状のない患者さんは当院のルールで選定療養費を頂戴します。できるだけ紹介状を持参されることをお勧めします。

（注2） 当日の混雑の状況によりご希望に添えないことがありうることはご了承ください。

（注3） 季節によっては1ヵ月を超えることがありうることはご了承ください。

特徴その2

乳がん診療に必要な、手術施設・薬物療法実施体制・病理診断体制・放射線治療設備・遺伝医療体制はすべて整えています。

例1) 比較的新しく導入された薬物療法として、以下のような治療を実施しています。

- ★分子標的治療薬を用いたトリプルネガティブ乳癌に対する術前化学療法
- ★CDK4/6 阻害薬によるエストロゲンレセプター陽性 HER2 陰性乳癌に対する術後薬物療法
- ★TS1 による術後薬物療法

例2) 当院では進行していない乳癌でわきの下のリンパ節が腫れていない患者さんに対しては、できるだけわきの下のリンパ節を多く取らないようにすることで、治療成績を損なわずに手がむくみにくい手術実施するようにしています。

これは当院が核医学検査室を備えていること、放射線治療設備を有しているため実施可能です。